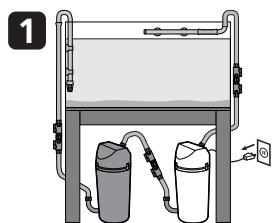


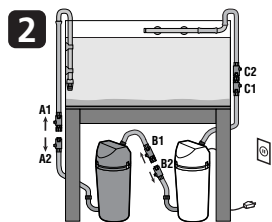
サブフィルターの使い方のコツ

【1】掃除後の呼び水/再スタートをスムーズにするコツ: エーハイム2211、2213、2215、2217編

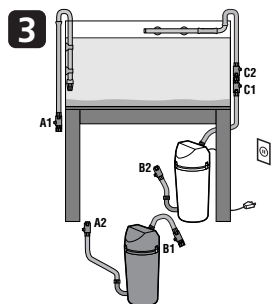


1 フィルターの電源を切る (コンセントを抜く)

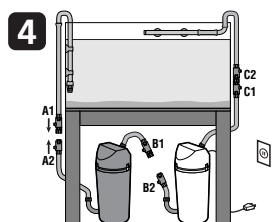
※向って左の色の濃い方がサブフィルター



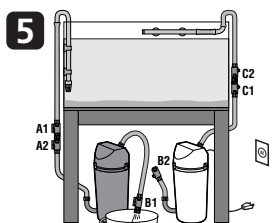
2 吸水ホース側のダブルタップA1 (水槽吸水側)とA2 (サブフィルター吸水側)、サブフィルターとフィルター間のダブルタップB1 (サブフィルター排水側)とB2 (フィルター吸水側)、フィルターと水槽間のダブルタップC1 (フィルター排水側)とC2 (水槽排水側) それぞれのコックをすべて閉める。それからA1とA2、B1とB2の接続をどちらもはずす。



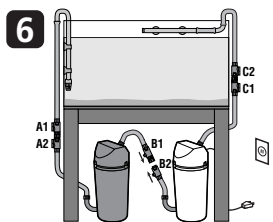
3 サブフィルターを外して掃除する。



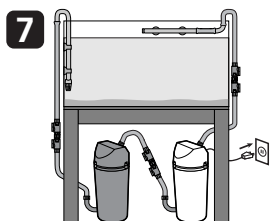
4 掃除が終わったサブフィルターのダブルタップA2とA1を接続する。ただし、この時はまだB1とB2をはずしたままにしておく。



5 バケツを用意してダブルタップB1を入れ、まずダブルタップA1とA2のコック、次にダブルタップB1のコックを開けて呼び水を行なう。そして、バケツの1/3ぐらいまで水槽の水が流れ込んでサブフィルター内の空気が完全に抜けたことを確認したら、ダブルタップB1のコックだけを閉める。



6 ダブルタップB1とB2を接続させ、両方のコックを開ける。またこのとき、C1とC2のコックも開ける。



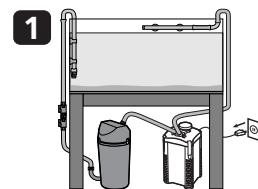
7 電源を入れてフィルターを動作させる。また、不足した分の水を足す。

※ポンプ1048、1250の場合も同様の方法でサブフィルターの脱着ができます。

手入れについてのご注意

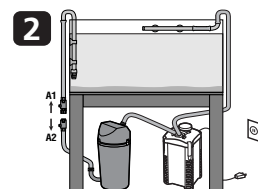
1. ヘッド部とフィルターケース部の脱着は、必ずフィルターケース内の水を抜いてから行ってください。
2. ヘッドを外す時、ドライバーなどを使用しないでください。
3. 設置時、フィルターケース内 (サブフィルター、駆動フィルター) に水が入っていないことを確認してください。

【2】掃除後の呼び水/再スタートをスムーズにするコツ: エーハイム2222、2224編

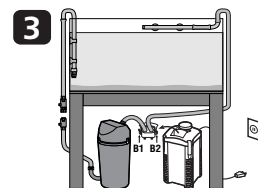


1 フィルターの電源を切る (コンセントを抜く)

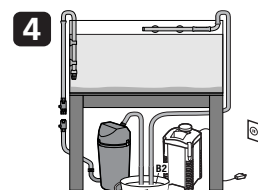
※向って左の色の濃い方がサブフィルター



2 吸水ホース側のダブルタップA1 (水槽吸水側)とA2 (サブフィルター吸水側)のコックを開けて接続をはずす。



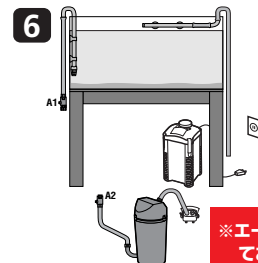
3 ダブルタップユニットのB1 (サブフィルター排水側)とB2 (水槽排水側)のコックを閉めてフィルターから分離する。



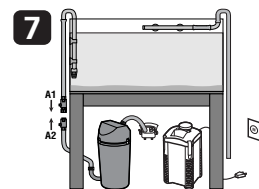
4 ダブルタップユニット全体をバケツに入れ、B2のコックを開けて排水ホース内の水を捨てる。ただしこのとき、シャワーパイプが水中に沈めてあると水槽の水が逆流してくるので、必ずシャワーパイプが水面よりも上にあるのを確認すること。



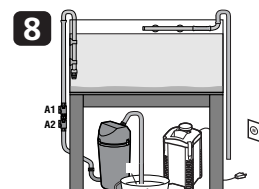
5 ホースクランプを外し、ダブルタップユニットから排水ホースを外す。



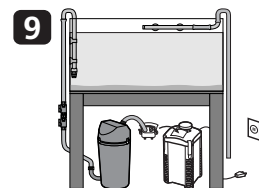
6 サブフィルターを掃除する。



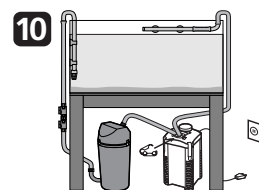
7 ダブルタップA1とA2を接続する。



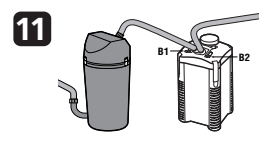
8 ダブルタップユニット全体をバケツに入れ、まずダブルタップA1とA2のコックを開け、次にB1のコックを開けて呼び水を行なう。そして、バケツの1/3ぐらいまで水槽の水が流れ込んでサブフィルター内の空気が完全に抜けたことを確認したら、ダブルタップB1のコックを閉める。



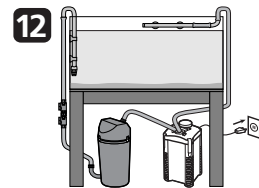
9 ダブルタップユニットをフィルターに接続する。



10 ダブルタップユニットに排水ホースを取り付け、ホースクランプで固定する。



11 ダブルタップユニットのB1とB2のコックを開ける。



12 電源を入れてフィルターを動作させる。また、不足した分の水を足す。

※エーハイム2222、2224の場合でも、サブフィルターとフィルターをつなぐホースの間にダブルタップを付けておけば、エーハイム2211、2213、2215、2217と同様の簡単な方法でサブフィルターの脱着ができます。